

～新設補助金制度「私立大学等改革総合支援事業」選定～

⇒学習・研究環境充実への補助金活用状況

○平成25年度、亜細亜大学は私立大学等改革総合支援事業のタイプ1～3、すべてで選定されました！

私立大学等改革総合支援事業とは・・・

組織的・体系的に大学改革に取り組む私立大学の基盤充実を図るため、経常費・施設設備費を総合的に支援する補助金制度。

以下のタイプ1～3それぞれで各大学の改革状況を点数化し、基準点以上の大学が選定されます。

タイプ1「建学の精神を生かした大学教育の質向上」（大学教育質転換型）

タイプ2「特色を発揮し、地域の発展を重層的に支える大学づくり」（地域特色型）

タイプ3「産業界など多様な主体、国内外の大学等と連携した教育研究」（多様な連携型）

亜細亜大学短期大学部は
タイプ1で選定されました

タイプ1・2・3の
すべてで選定！！

※全タイプ選定は申請私大 772 校中 22 校

これにより、学修支援・地域志向・産学連携・国際交流といった多分野において改革の進んだ大学として、客観的な評価を獲得。

☆さらに… 選定された大学のみが申請可能な補助金（私立大学等教育研究活性化設備整備事業）を活用し、さらなる学習環境の充実化を目指して、以下の設備整備を行いました。

① 7号館1階教室多機能化

（アクティブラーニング推進）



② 図書館2～4階 全面リニューアル

（ラーニングcommons導入・語学ブース拡充等）



③ 国際交流ラウンジ映像設備 設置

Web会議環境 整備

（↓海外留学プログラム説明会の様子）

